

中国共産党中央委員会 中華人民共和國全国人民代表大会常務委員会
中華人民共和國國務院 中国共産党中央軍事委員会

全党全軍全国各民族人民に告ぐる書

中国共産党中央委員会，中華人民共和國全国人民代表大会常務委員会，中華人民共和國國務院，中国共産党中央軍事委員会は，この上ない悲しみを抱いて全党，全軍，全国各民族人民に次のことを発表する。わが党，わが軍，わが国各民族人民の敬愛する偉大な指導者，国際プロレタリア階級と被抑圧民族・被抑圧人民の偉大な教師，中国共産党中央委員会主席・中国共産党中央軍事委員会主席・中国人民政治協商会議全国委員会名誉主席毛沢東同志は，病気を患い，あらゆる手を尽くした心こもる治療を受けたが，ついに病状が悪化し，治療のかいなく，1976年9月9日午前零時10分（日本時間午前1時10分）北京で逝去した。

毛沢東主席は中国共産党，中国人民解放軍，中華人民共和國の創設者であり，英明な指導者であった。毛主席は，わが党を指導して党内の右と「左」の日和見主義路線と長期にわたる先鋭な複雑な闘争を進め，陳独秀，瞿秋白，李立三，羅章竜，王明，張国燾，高崗・饒漱石，彭德懷の日和見主義路線にうちかち，プロレタリア文化大革命のなかで，またも劉少奇，林彪，鄧小平の反革命修正主義路線にうちかち，わが党を階級闘争と二つの路線の闘争のなかでたえず発展させ，強大にしてきた。毛主席の指導のもとに，中国共産党は曲折した道をへて，今日，中華人民共和國を指導する偉大な，栄えある，正しいマルクス・レーニン主義の政党に発展した。

新民主主義革命の時期に，毛主席はマルクス・レーニン主義の普遍的真理に基づき，中国革命の具体的実践と結びつけて，新民主主義革命の総路線と総政策を創造的に定め，中国人民解放軍を創設し，わが国において武力で政権を奪取するには，農村根拠地を樹立し農村で都市を包囲し，最後に都市を奪取する道を歩むしかなく，他の道を歩むことができないことを指摘した。毛主席はわが党，わが軍，わが国人民を指導して，人民戦争で帝国主義・封建主義・官僚資本主義の反動支配をくつがえし，新民主主義革命の偉大な勝利を収め，中華人民共和國を樹立した。毛主席の指導する中国人民革命の勝利は，東方と世界の情勢を変え，被抑圧民族と被抑圧人民の解放事業に新しい道を切り開いた。

社会主義革命の時期に，毛主席は国際共産主義運動の正反二つの面の経験を全面的に総括し，社会主義社会の階級関係を深く掘り下げて分析し，マルクス主義の発展史上最初に，生産手段所有制の社会主義的改造が基本的に達成されたあとも，なおも階級と階級闘争が存在することを明確に提起し，ブルジョア階級がほかでもなく共産党の内部にいるという科学的論断を下し，プロレタリア階級独裁のもとでの継続革命の偉大な理論を提起し，社会主義の全歴史的段階における党の基本路線を制定した。毛主席のプロレタリア革命路線の導きのもとに，わが党，わが軍，わが国人民は勝利に乗じて前進し，社会主義革命と社会主義建設の偉大な勝利，特にプロレタリア文化大革命，批林批孔，鄧小平批判・右からの巻き返しへの反撃の偉大な勝利をかちとった。広大な土地と多く

の人口を擁する中華人民共和国で社会主義を堅持し、プロレタリア階級独裁をうち固めてきたことは、現代に対して毛沢東主席がなした世界史的意義をもつ偉大な貢献であり、同時に、国際共産主義運動のなかで修正主義に反対し、修正主義を防止し、プロレタリア階級独裁をうち固め、資本主義の復活を防止し、社会主義を建設する上で新鮮な経験を提供した。

中国人民のすべての勝利は、みな毛主席の指導のもとにかちとられたものであり、すべて毛沢東思想の偉大な勝利である。毛沢東思想の光は、永遠に中国人民の前進の道を照らすであろう。

毛沢東主席は国際共産主義運動における革命的実践を総括して、一連の科学的論断を提起し、マルクス主義の理論的宝庫を豊かにし、中国人民と全世界の革命的人民に闘争の方向を指し示した。毛主席はプロレタリア革命家の雄大な気迫をもって、国際共産主義運動のなかで、ソ連修正主義裏切り者集団を中心とする現代修正主義を批判する偉大な闘争を起こし、世界のプロレタリア革命事業と各国人民の帝国主義・覇権主義反対の事業のめざましい発展を促し、人類の歴史の前進を促した。

毛沢東主席は現代の最も偉大なマルクス主義者である。半世紀余り以来、毛沢東主席はマルクス・レーニン主義の普遍的真理と革命の具体的実践とを結びつける原則に基づいて、国内外、党内外の階級敵との長期にわたる闘争のなかで、マルクス・レーニン主義を受け継ぎ、守り、発展させ、プロレタリア革命運動の歴史にきわめて輝かしい一章を書き記した。毛沢東主席はその生涯の精力をすべて中国人民の解放事業にささげ、全世界の被抑圧民族と被抑圧人民の解放事業にささげ、共産主義事業にささげた。毛沢東主席はプロレタリア革命家としての偉大な気力で病氣とねばり強くたたかい、病床にあっても引き続き全党、全軍、全国の活動を指導し、生命の最後の一瞬までたたかい続けた。毛沢東主席が中国人民、国際プロレタリア階級および全世界の革命的人民のために立てた偉大な功績は永遠に不滅である。毛沢東主席は中国人民と全世界の革命的人民の心からの熱愛と限りない崇敬を受けた。

毛沢東主席の逝去は、わが党、わが軍、わが国各民族人民にとって、国際プロレタリア階級および各国の革命的人民にとって、国際共産主義運動にとって、はかり知れない損失である。毛沢東主席の逝去は、わが国人民と各国の革命的人民の心にこのうえない大きな悲しみを与えることであろう。中国共産党中央は全党、全軍、各民族人民に必ず悲しみを力に変えるよう呼びかける。

われわれは必ず毛主席の遺志を受け継いで、階級闘争をカナメとすることを堅持し、党の基本路線を堅持し、プロレタリア階級独裁のもとでの継続革命を堅持する。

われわれは必ず毛主席の遺志を受け継いで、党の一元化した指導を強化し、党の団結と統一を断固として守り、党中央のまわりに固く団結する。そして、二つの路線の闘争のなかで、党の思想建設と組織建設を強化し、後継者を養成する五つの条件に基づき、老年・中年・青年の三結合の原則を断固実行する。

われわれは必ず毛主席の遺志を受け継いで、労働者階級の指導する労農同盟を基礎とした各民族人民の大団結を固め、鄧小平を深く掘り下げて批判し、右からの巻き返しに反撃する闘争を引き続き繰り広げ、プロレタリア文化大革命の勝利の成果をうち固め、発展させ、社会主義の新しい事物を熱情をこめて支持し、ブルジョアの権利に制限を加え、わが国のプロレタリア階級独裁を一段と強固なものにする。われわれは階級闘争・生産闘争・科学実験の三大革命運動を引き続き繰り広げ、独立自主、自力更生、刻苦奮闘、勤儉建国を旨として、大いに意気どみ、つねに高い目標をめざし、

多く、はやく、りっぱに、むだなく社会主義を建設する。

われわれは必ず毛主席の遺志を受け継いで、毛主席の建軍路線を断固実行し、軍隊建設を強化し、民兵建設を強化し、戦争への備えを強化し、警戒心を高め、敢えて侵入してくるすべての敵をせん滅する準備をつねに整えておく。われわれは必ず台湾を解放する。

われわれは必ず毛主席の遺志を受け継いで、毛主席の革命的外交路線と政策を引き続き断固貫徹・実行する。われわれは、プロレタリア国際主義を堅持し、わが党と全世界の真のマルクス・レーニン主義政党、組織との団結を強化し、わが国人民と各国人民、とりわけ第三世界諸国人民との団結を強化し、世界の連合できるすべての勢力と連合し、帝国主義・社会帝国主義・現代修正主義に反対する闘争を最後まで進める。われわれは永遠に覇権を求めず、永遠に超大国にならない。

われわれは必ず毛主席の遺志を受け継いで、マルクス主義・レーニン主義・毛沢東思想の学習に努め、マルクス、エンゲルス、レーニン、スターリンの著作と毛主席の著作を刻苦して学びとり、ブルジョア階級とすべての搾取階級を徹底的にくつがえし、プロレタリア階級独裁をもってブルジョア階級独裁にとってかわらせ、社会主義をもって資本主義にうちかつため、わが国を強大な社会主義国に築き、人類に対してかなり大きな貢献をするため、最終的に共産主義を実現するために奮闘する。

無敵のマルクス主義、レーニン主義、毛沢東思想万歳。

偉大な、栄えある、正しい中国共産党万歳。

偉大な指導者・教師毛沢東主席は永遠に不滅である。

毛主席は永遠にわれわれの心の中に生きている

『人民日報』、雑誌『紅旗』、『解放軍報』 共同社説

(1976年9月16日)

われわれ全党・全軍・全国の各民族人民の偉大な指導者・国際プロレタリア階級と被抑圧民族・被抑圧人民の偉大な教師毛沢東主席はわれわれと永別した。毛主席の逝去はわが国人民と世界の革命的人民にとってはかり知れない損失である。毛主席の逝去は、八億の息子と娘にこの上ない悲しみを与えている。世界の五大州が心から悼んでいる。われわれの沈痛な気持ちは、どんな言葉をもってしても言いあらわせない。最も敬愛する偉大な指導者・教師毛主席は永遠にわれわれの心のなかに生きている。

毛沢東主席は中国共産党、中国人民解放軍、中華人民共和国の創設者であり、現代の最も偉大なマルクス主義者である。半世紀余り、中国人民は毛沢東の旗印のもとに、勝利から勝利へと向かう戦闘の道程を経てきた。わが党、わが国、わが人民の今日があるのは、すべて毛主席の英明な指導のたまものである。毛主席が中国人民と世界の革命的人民のためにうちたてた偉大な功績は、末永く世に残る。

われわれは、マルクス・レーニン主義の普遍的真理と革命の具体的実践とを結びつけ、わが党のためにマルクス・レーニン主義の路線を定め、全国人民を指導して想像を絶する苦しい闘争を進め、